

この度は、OPTION No.1 製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

この取扱説明書は、本製品を安全にご使用頂く為、取り扱いに関する手順、注意事項について説明致します。本製品の性能を充分発揮させる為に、ご使用になる前に本書をお読みになり、いつでも読めるよう大切に保管して下さい。

注意事項

- 本製品はバッテリー・モーターに各コネクタを接続する際、必ずしっかり奥まで差し込んで下さい。特に走行中に電池のコネクタが外れると、受信機に電源供給できなくなり、コントロール不能となります。
- 本製品は電子部品を搭載しており、大変水に弱い為、雨天時や水溜りのある場所では絶対に走行しないで下さい。
- モーターの劣化はアンブへの負担が大きくなり、FETの劣化また破損の原因となりますので、モーターのコンディションには十分注意して頂き、定期的モーターのメンテナンスを行って下さい。
- 本製品には12ターン以上のターン数のモーターをご使用してください。
※上記のターン数より少ないターン数のモーターを使用した場合は、ヒートプロテクターや過電流保護回路が働く可能性が高くなります。
※上記のターン数はあくまでも目安です。RCカーの整備状況やギヤ比等の条件によっては本製品に対応するモーターであっても、ヒートプロテクターや過電流保護回路が働く場合があります。
- 連続走行やコネクタの劣化によりバッテリーコネクタやモーターのギボシ端子が熱で抜けなくなったり、溶ける場合があります。そのような症状がある場合はコネクタを新しいものと交換し、使用していたモーターよりターン数の多いモーターに交換し、車体の駆動系がスムーズに回転する様に整備してください。
- 走行後必ず走行用のバッテリーのコネクタを外して保管して下さい。
- サンワ製RX-451Rには、対応しておりません。
- 受信機側のコネクタは、フタバタイプになりますので、サンワ製受信機に接続する場合は、コネクタの出っ張りをカットして使用して下さい。

ESCの特徴

- デジタル方式スピードコントローラー。
- 12ターン以上のモーターに使用可能。
- 最新FETの採用で、放熱性に優れ高性能・スムーズなフィーリングを実現。
- 三段式パワーコントロール調整可能。
- 2.4GHz無線システムに対応。
- 6V仕様サーボをサポートします。
- フューエルセーフを内蔵。
- 低電圧警報及びバッテリー過放電保護システムを内蔵。
- ニカド、ニッケル水素、リポ、リフェバッテリー対応（過放電防止）
- パワフルなスペックを持ちながら小型・軽量で搭載場所を選びません。
- 高周波ドライブ方式採用。
- 3Aで大容量BECに対応。
- バックキャンセル機能

使用方法

●ニュートラル/ハイポイント/ブレーキポイントの設定方法

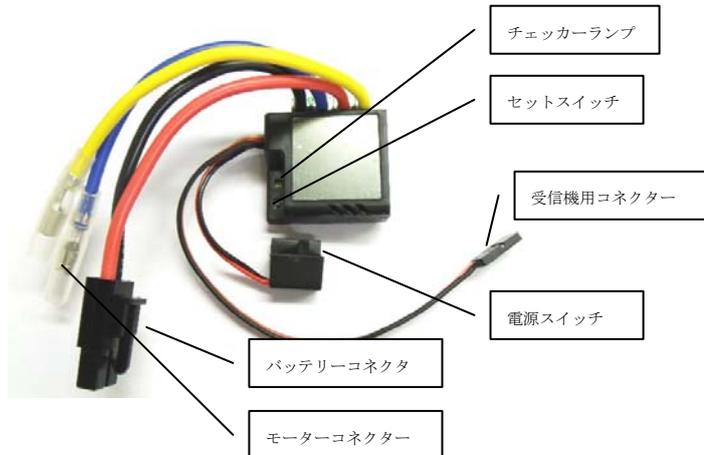
モーターコネクタは必ず外した状態にして下さい。
各ポイントを設定する前に送信機のスロットトリムをセンターに合して下さい。
エント.ポイント.アジャスト機能がある送信機の場合は、スロットルのハイ側を最大にしてください。

電源スイッチをオンにします。※必ず送信機→ESCの順番で行って下さい。

スロットルがニュートラル位置のまま
SETスイッチを3秒以上押します。
チェッカーランプが1回の点滅をします。

続いてフルスロットルにします
チェッカーランプが2回の点滅をします。

続いてフルブレーキにします。
チェッカーランプが点灯状況から消えます。
設定完了です。



ニュートラル/ハイポイント/ブレーキポイントの設定が終わったら、モーターのコネクタのプラス、マイナスを正しく接続し、安全の為メンテナンススタント等にRCカーを乗せて、スロットルトリガーをゆっくり動かして、正しく調整できるが確認してください。

- *全ての設定が終了した時点で各設定をESCが記憶するため、別々の設定を単独で設定する事ができません。
- *設定の途中でESCの電源をオフした場合は、設定途中のデータは記憶されませんので、ご注意ください。
(前回の設定を維持します)

●バッテリー種類の選択

- 最初にESCの電源を入れてLEDの点滅パターンを確認して下さい。
 - 1-1 素早く2回点滅後、1回点滅した場合→Li-Poモードです。
 - 1-2 1回点滅後、1回点滅した場合→ニッケル、ニッカド、Li-Feモードです。
 - バッテリータイプを変更したい場合は以下の手順で行って下さい。
 - 2-1 一旦、ESCの電源をOFFにして下さい。
 - 2-2 ESCのSETボタンを押しながら、電源を入れて下さい。LEDが赤く点滅します。この時、LEDの点滅パターンが「1-1⇔1-2」と入れ替わります。
 - 2-3 ご使用になられるバッテリータイプに該当する点滅パターンを確認したのち、ESCの電源を一旦、OFFにして頂き、再度、入れ直して下さい。
- 以上の手順でバッテリータイプの設定が完了します。

●パワーコントロール機能の設定

スロットルの操縦でフィーリンクを切り替えスイッチより簡単に調整する事ができます。走行させてお好みのフィーリンクをお選び下さい。

- 先に送信機の電源を入れて、その後にアンプの電源を入れて下さい。
- チェッカーランプが電池の種類とパワーコントロール表示を赤色点滅で表します。
- その後、SETボタンを一素早く押して、パワーコントロールの設定を行います。

チェッカーランプが緑点滅に変わります。

設定内容の表示

- 緑点滅一回 クイック
- 緑点滅二回 ノーマル
- 緑点滅三回 マイルド

●バックキャンセル機能

バック無し 送信機の電源を入れフルスロットルにした後、アンプのスイッチを入れてください。
バック有り 送信機の電源を入れフルブレーキにした後、アンプのスイッチを入れてください。

●低電圧保護機能

走行中バッテリーの電圧が設定した数値より低くなった場合は、モーターの出力を50%にセーブしてステアリン操作を可能にします。

※機能が働いている時はLEDチェッカーランプが1回の点滅を続けます。

●低電圧警報機能（電池の状況を確認）

走行用バッテリーの電圧が低い時、電圧が設定した数値より低くなった場合は、アンプ本体のLEDが点滅して、警告します。

●フェイルセーフ機能。

受信機は送信機から信号が届かない場合は、アンプは自動的にニュートラルに戻り、車を停止させます。

●仕様

使用電源：7.2-8.4V
(Ni-MH/Ni-CD6-7セル、Li-PO/Li-Fe2セル)
連続電流：前進560A/後進160A
BEC出力：6V/3A
抵抗：前進2.4mΩ、後進0.67mΩ
寸法：29.6 x 33.8 x 14.0 mm
重量：37グラム（ワイヤを含む）

保障規定

本製品を使用しているのいかなる損害に関しても保障はいたしかねます。

製品の保証は、ご購入後2週間以内の初期不良のみとなります。

いかなる破損の場合でも、商品の適価（送料別途）にて、新品交換いたします。（生産中止の場合は同等品と交換）

OPTION No.1
TEL 073-444-2409
〒641-0036 和歌山市西浜 1660-234